



Let's do it now!

2022に向けて誇りを持って All is well.

2020-2021年度
西日本区理事 古田 裕和

4月も相変わらずのコロナ禍ではありますが何とか無事終わりました。というのが今の私の素直な感想かなと思います。コロナ感染は収束に向かうどころか再び緊急事態宣言が発出される京阪神地区などもあり、非常に厳しい状況ですが、皆様無事にお過ごしでしょうか。またクラブの活動はいかがでしょう。何とかこの厳しい状況を耐えることで乗り切っていきたいものです。

4月を振り返りますと、まず4月6日に大阪サウスクラブの65周年記念例会に出席させていただきました。大阪サウスクラブのホームページに書かれている創立65周年記念特集という記事を拝見させていただきました。クラブ発足当時は数名の外国人メンバーがいたことや、日本で最初のカタカナ表示のクラブ名だったことなども書かれていました。また、設立以来各周年事業には南YMCAやバン格拉デッシュ等の海外のYMCAへの支援など着実にそして多岐にわたる支援を長年に渡り続けられていることは素晴らしいことだと思いました。また記念例会もリアルに大阪南YMCAで行われ実際に出席されていた人たちと場を共有して例会に参加できたことをとても嬉しく思いました。

4月10日には西日本区第3回役員会が会場参加とリモート参加のハイブリッド形式で行われました。その議案の中で「メネット事業に関して役職・事業内容を見直す委員会を設置する件」が活発な意見交換の中、承認されました。今後この委員会を1日も早くスタートさせ、ここ数年メネット事業に関して検討されていたことを整理し、より良いメネット事業を構築していきたいと思います。

4月はジェイコブ・クリステンセン国際会長が強く推奨する「Week4Waste」という、それぞれの地域などの清掃活動を行いましょうというキャンペーンも行われました。この取り組みには多くの部やクラブが行った清掃活動の事業報告が届き、西日本の各地でこの活動が今後もっと活発に行われるのではないかと嬉しい思いを持ちました。ちなみに私も京都トゥービークラブの行った支援先の施設の草刈り作業に参加してきました。各地で清掃活動に参加してくださった皆さま、ありがとうございました。

4月26日には東西交流会実行委員会が行われ、東西両区で2023年の1月もしくは2月に行う予定の東西交流会について話し合いがもたれました。会場は西日本区内のどちらかの地域で決定されるのですが、正式決定は次回5月に開かれる委員会で開催日、場所、スローガン等が決定される見込みです。

また6月5日、6日に行われる西日本区大会ですが、現地参加、リモート参加のハイブリッド形式で行う予定です。昨年の大会が中止となりましたので本当に久しぶりに交流ができる場です。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

P.S. 今号13ページの私の横顔のコーナーに藤好基子地域奉仕・環境主任が執筆されています。ご自身の幼少期のことからワイズメンになるまでのお話です。その中に幼少期の親子写真が載っています。1975年から1976年度に当時のアジア地区で初めて国際会長に就任された鈴木謙介さん、メネット、そして藤好さんの写真です。かわいいですね。

■100周年記念国際大会アンケート

2022年のハワイでの100周年記念国際大会開催準備のためのアンケート調査の依頼です。
アンケートは、各個人が、国際協会のウェブサイトに入力する仕組みです。
設問は、日本語に訳されていて、また、記述式の個所も日本語で入力できます。
以下は国際協会から届いた内容です。

親愛なる皆さまへ

2022年国際大会のチームは、参加者に最高の経験をしていただき、
かつ、財政的にも成り立つプログラムを準備するために、今から参加予定者の情報を
集めておく必要があります。これは、パンデミックの時期として、特に重要なことです。

このアンケートは5分以内に終わるもので、7カ国語に対応しており、
すべてのクラブ会員を対象としています。URLは、シンプルで、
クラブの仲間や区全体で広く共有してください。
アンケートの回答締め切りは、2021年5月15日です。

<以下をクリックして回答してください>

www.ysmen.org/survey

一人でも多くの方にこのアンケートに回答いただけるよう、
皆さまのご協力をお願いいたします。

国際本部 ジェームス・オレ

このアンケートは4月24日(土)に西日本区書記から
各クラブ会長宛に送信されています。
メールを確認していただき、是非多くのメンバーが
回答していただけるようお願いいたします。



■西日本区 第3回役員会議事録

2020 - 2021 年度 西日本区第 3 回役員会議事録

- ・議決権者の確認 常任役員 5名 部長 8名 事業主任 5名 以上 18 名
過半数は 10 票

【第 1 号議案】

議案名 次期(2021-2022 年度)におけるJWF管理委員会委員 選出推薦の件
議案内容 任期満了者2名 西野 陽一(大阪高槻)、大槻 信二(京都センチュリー)に伴い 次期(2021-2022 年度)におけるJWF管理委員会委員に以下の人々を選出推薦する。 浅岡 徹夫(近江八幡④)、仁科 保雄(京都キャピタル④) 亀浦 正行(熊本五福②)、杉本 隆人(神戸学園都市②) 以上4名 留任 岩本 悟(熊本にし①)、掛谷 太郎(大阪茨木①) 2名新任 新山 兼司(京都トップス) 理事枠
提案理由 JWF 管理委員会規則 (構成)第 5 条 本委員会は、 理事及び 6 名の委員で構成される 。この 6 名に付いては、理事以外の 役員会議決権者をのぞくものとし、 理事をのぞく委員により委員長を互選する 。次期 委員は区役員会において選出推薦され、次期理事が任命する。 2 委員の選考にあたっては、 地域性も考慮して選出される ことが望まれる。 (任期) 第 6 条 理事を除く委員の任期は 1 年とする。ただし、 連続して 4 期までの再任を妨げない 。 2. 途中で選任される委員の任期は、選任当該年度末までとする。

(質疑応答)

* 大槻広報・情報委員長: 今回の選任にあたり JWF 管理委員会規則の「地域制を考慮し」の文言についてどのように勘案されたかのご説明だけ頂けますか。

→ 新山次期理事: 掛谷さんについては西野現委員長と同じ中西部からまずお一人お願いしました。委員がいらない他部の方にもお声がけしましたが、選任が難しく、他の委員と九州部としては被るところはありますが、元理事の岩本さんをお願いしました。このことにより、元理事 3 名、元西日本区書記 1 名、元西日本区会計 1 名、元部長 1 名の構成となり厳選たる JWF の管理委員会として成り立つと思っています。

< 審議の結果 > 全員賛成により承認

* 西野JWF管理委員長: ここ 2 年ほどそうですが、委員長が6月の役員会で承認されるスケジュールでは次期の準備をするにあたっては様々な不都合もあるため、全体的に前倒しにする方が良いと思っています。

→ 古田理事: 新山次期理事、田上次々期理事、今のご意見を参考に、今後ご検討をお願いいたします。

(質問取下げ) 高瀬次期西中国部部長

- ・準備役員会開始による出席者変更の為、議決権者の再確認
常任役員 4名 部長 8名 事業主任 5名 以上 17 名
過半数は9票

【第 2 号議案】

議案名 第 2 回役員会議事録承認の件

議案内容

2020-2021 年度 第 2 回役員会議事録承認の件

提案理由

次頁以降に記載されました西日本区第 2 回役員会（2020 年 10 月 31 日）における議事録の承認をお願いします。

<審議の結果> 全員賛成により承認

【第 3 号議案】**議案名**

第 1 回～第 3 回 常任役員会 議事録承認の件

議案内容

2020-2021 年度 第 1 回～第 3 回 常任役員会 議事録承認の件

提案理由

次頁以降に記載されました西日本区常任役員会における議事録の承認をお願い致します。

第 1 回常任役員会 2020 年 7 月 2 日（木）19：30～20：30 京都 YMCA

第 2 回常任役員会 2021 年 1 月 8 日（金）19：00～19：30 ZOOM 会議

第 3 回常任役員会 2021 年 2 月 24 日（水）19：00～19：30 ANA クラウンプラザホテル京都

<審議の結果> 全員賛成により承認

【第 4 号議案】**議案名**

メネット事業主任を廃止し、新たにメネット代表・委員長（案）等の組織を設置する件

【動議により変更】

メネット事業に関して役職・事業内容を見直す委員会を設置する件

議案内容

1. 区役員であるメネット事業主任を廃止し、新たに区役員とはならないメネット代表・メネット委員長などの新たな組織（常置委員会・専任委員・特別委員会など）を置く。
2. 役員の皆さまの意見を踏まえて、新しい組織を組織検討・安全対策委員会にて検討をお願いしたい。
（今後の西日本区におけるメネット活動についてのご意見を伺い、本日の協議を踏まえて組織検討・安全対策委員会に検討をお願いする。）

提案理由

「共有認識」の中で事業主任の責務、「区としての事業を起こす必要はないが、かと言ってそのことを制限するものでもない」とあり、常に事業をする訳ではないので主任を置

く必要はないのではないのでしょうか。また、現在の状況としてメネット事業主任を選出するのに苦労されています。(メネット事業主任の成り手がいない)
クラブによってはメネット会を組織されていないところもあり、部によっては事業主査の選出に苦慮されて、ワイズメンがメネット事業主査となっているところも多く見受けられます。
基本的に、メネットはワイズメンと共にクラブや部・区の事業に協力し、支援する立場ではないかと考えます。ただ、区内のメネットの交流や情報交換のための組織は必要と考えます。

(質疑応答)

* 古田理事:議案内容の内、本日はどの部分まで決議すれば良いのでしょうか。

→吉本メネット主任:「メネット事業主任を廃止する」ということを決議頂ければ良いと思っています。

* 中井阪和部部長:東日本区、アジア・太平洋地域においてはメネット事業主任の役割や組織はどうなっていますでしょうか。

→吉本メネット主任:東日本区ではメネット事業主任はいらっしゃらず、メネット委員長を置かれています。

* 濱田ヒストリアン:西日本区が発足した時にメネットに関しては様々な協議・議論がありました。なかなか踏み込めなかった内容でもあり、今、正に議論すべき内容だと思います。

* 遠藤組織検討・安全対策委員長:本議案に関連して、現在の西日本区定款にあるメネットが「独自の事業を計画実施する」という文言を案では記載していません。

* 吉本メネット主任:過去のメネット事業はとても素晴らしい事業をされてこられました。これまでも地域奉仕事業やYサ・ユース事業と関連した事業もかなり多かったので、思い切ってメネット事業主任を無くし、他の主任さんの事業に協力していく方が良いのではと提案となっています。

* 大槻広報・情報委員長:メネット事業以外に区として地域奉仕・環境事業を独自に行ったことは無いのでしょうか。それ位これまでのメネットの働きは貴重だと思います。

* 長壽瀬戸山陰部部長:メネットの数、メネット会があるクラブの数も減っており、この状況では、私も吉本メネット主任と同様、メネットが事業を行うことは厳しいと思っています。

* 中堀国際交流主任:私が九州部長を担っていた10年前にも今回と同様の意見が出たが、その時は強硬に反対しました。メネットの活動がロータリー等の他の団体には無い、ワイズにしかない素晴らしい活動であることからでした。但し、現在の状況を踏まえると、メネット会を作ろうにも作れない状況が現実であり、ワイズ用語によるメネットの定義も「女性」との限定表記となっており、時代錯誤の感が否めないと思います。その意味からも今回の吉本メネット主任の提案を真摯に受け止め、討議する良い機会だと思います。

* 森田将来構想特別委員長:西日本区発足から時代の変化は大きく進んでおり、メネットを含めたワイズの将来像を考えるという意味で吉本メネット主任の提案を前向きに受け止めたいと思います。

* 益国Yサ主任:事業の負担が大きいのと比べて、メネットの意見を全体の意思決定に反映させていこうという役員会での権利を失ってしまうことは重すぎるのではないかと。まずは、事業を必ず行わなければならない負担等の部分の見直しがまずありきだと思います。どうしてもクラブ単位でメネット会を組織することが難しいのであれば、クラブのメネット会ではなく、区を横断的に組織する情報サークル的な区のメネット会みたいなもの考えることができないかとも思っています。

→吉本メネット主任:私はメネット会又はメネットの皆様のご意見は、クラブの会長が取りまとめそれを部長にあげ、部長がそれを代弁して頂くこともできると思っています。その意味でも事業主任ではなく、別の組織、またその代表的な立場の方については今後、皆様にも是非検討して頂きたいと思っています。

* 吉田中西部部長:これまであまりに良いメネット事業活動がなされてきたので、なかなか次の主任のなり手が出てこない状況になっていると思います。女性でワイズの活動をしたい人はメネットというくくりではなく、一緒にメンになりましょうという方向へ持っていくのが良いのではないかと思います。

* 戸所直前理事:本議案はメネット事業主任の負担の問題だけでなく、メネットの定義、その他複数の問題が含まれていますので、その個々の問題の議論を踏まえた上で再度ご提案された方が良いのではと思います。

* 吉田中西部部長:メンではない、純粋なメネットさんは実際どう思われているのでしょうか。

→古田理事:メネット活動が活発に行われているセンチュリークラブさんは、メネットさんのご意見等いかがでしょうか。

→大槻広報・情報委員長:当クラブのメネットさんは活発に活動されていますが、西日本区とは関係なく自分たちがやりたいようにやっています。

* 吉本メネット主任:このままだと次期になっても結論が出ないままの可能性もあり、できればここで賛否をとって頂ければと思っています。

- 古田理事:この問題については、できるだけ早く結論を出していかなければならないと思いますが、本日賛否を問うことは難しいのではないかと思います、いかがでしょうか。
- 濱田ヒストリアン:メネットが活発に活動されておられる六甲部の安行部長の意見も聞きたいところですが、本日欠席されておられますし、今ここで議決するのは困難と思います。
- 吉本メネット主任:直前の大野主任期にとったアンケートの結果に基づき、事業委員会でも協議した上で、メネット主任・メネット事業は無くて良いのではないかと判断させて頂きました。
- *戸所直前理事:メネット事業主任は廃止する、廃止しないという二者択一的な選択を決めるのではなく、西日本区自信が様々なクラブの自主性等を尊重できるような組織の在り方を議論しないとメネットに対する様々な意見の違いはいつまでも解決できないと思います。

【動議】

- *大野財政監事:議案を「メネット事業を見直し、新たな委員会を設置する件」に変更してはどうか。
- セコンドなく否決。

【動議】

- *益国Yサ主任:議案を「メネット事業に関して役職・事業内容を見直す委員会を設置する件」に変更してはどうか。
- 大野財政監事によりセコンド。確認事項として委員会は理事が招集し、次回の役員会に必ず提案をするということも付け加えます。

<審議の結果> 賛成 16名、反対 1名 過半数の賛成により承認

- *吉本メネット主任:出来るだけ早く委員会の設置をお願いします。

【第 5 号議案】

<p>議案名</p> <p>西日本区事務所 wi-fi 及びテレワーク環境導入の件</p>
<p>議案内容</p> <p>西日本区事務所光回線（フレッツ光）年間契約 37,620 円、初期工事費 16,500 円、Wi-fi ルーター11,880 円、モニター49,800 円、計 115,800 円の承認を求める件</p>
<p>提案理由</p> <p>委員会等、西日本区事務所を使用して開催する場合新型コロナ禍が続く中、委員が遠距離からの移動など出来ない場合もあり、ZOOM 等使って委員会等開催を出来る様に Wi-fi 及びテレワーク環境の導入を承認お願い致します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フレッツ光 1 か月 税込み 3,135 円×12 か月=37,620 円 ・wi-fi ルーター バッファローWSR-3200AX amazon 11,880 円 ・モニター アイリスオーヤマ 55 型 amazon 49,800 円

<審議の結果> 全員賛成により承認

【第 6 号議案】

<p>議案名</p> <p>ZOOM(参加者最大 500 名)年間契約の件</p>
--

<p>議案内容</p> <p>ZOOM（参加者最大 500 名）年間契約 32,300 円の承認を求める件</p>
<p>提案理由</p> <p>新型コロナウイルス禍が続く中、役員会等開催するのにどのような状況になっても ZOOM を使えば、役員会や委員会等、中止せずに開催が出来ますのでご承認をお願い致します。</p>

(質疑応答)

- * 吉田中西部部長:このZOOMは区の委員会でのみ使用できるのか。例えば部会等でも使用できるのか、どこまで使用できるのかを確認したい。
 - 古田理事:西日本区のメンバーの方、部でもクラブでも申請して頂き、日時が重ならない限りは使っていただけます。
 - 坂本西日本区事務所職員:その日時に事務所を使用するという訳ではありませんよね。
 - 古田理事:ID・パスワードを使用するというので、事務所を使用するという訳ではありません。
- <審議の結果> 全員賛成により承認

【第 7 号議案】 取り下げ

<p>議案名</p> <p>西日本区定款変更の件</p>
<p>議案内容</p> <p>西日本区定款を別紙添付資料のように変更したい。</p>
<p>提案理由</p> <p>西日本区として発足してから 20 年を超える期間が経過しようとしております。将来構想特別委員会との協働の中で、定款変更の必要性が協議されました。当委員会として定款変更案の作成を付託され、理事承認のもと別紙のとおり定款案を作成いたしました。定款変更の重要性にかんがみ、役員会にお諮りいただきたく提案させていただきます。</p>

(質疑応答)

- * 大槻広報・情報委員長:定款の変更は、国際へ提出し承認を得なければならず、国際憲法と違う部分は承認されないことも考えられます。どういう手順でされるのかを確認したい。また、今回の変更案ではメネットに関する部分等国際憲法と異なる内容となっておりますが、この辺りの精査はもっと必要ではないでしょうか。
- 遠藤組織検討・安全対策委員長:2 回の代議員会を通した後、国際へ提出し、是正勧告を受けた段階で、役員会に諮り定款変更をする流れと考えていました。事前に精査頂ける仕組みが国際にあるのであれば一度見て頂くことも考えられるかと思えます。メネットに関しては国際憲法との整合性が取れていないことは認識しており、元の文章に戻すことを考えています。
- * 大槻広報・情報委員長:クラブ名称について国際では、「ワイズメン・インターナショナル」等の名称を使用しても構わないというガイドラインも出ていますが、その点については今回は盛り込まれないということでしょうか。
- 遠藤組織検討・安全対策委員長:その部分は国際に合わせて名称を統一する形で追加したいと思えます。
- * 濱田ヒストリアン:修正案第 3 条第 9 項でクラブの解散ができるのが「役員会の決議」になっています。これは東日

本区もそうなのですが、私は役員会ではなく代議員会がすべき決議だと思っています。

→遠藤組織検討・安全対策委員会委員長: 現行の定款では代議員会にその役務が定まっていないため役員会としました。

* 古田理事: 先ほど遠藤委員長から継続審議の要請がありましたので、継続審議とさせて頂きたいと思います。

・ 協議事項

【第 1 号協議】

協議名 西日本区ホームページ内容更新（修正）依頼の件
協議内容 資料庫内の記載内容の更新（修正）
提案理由 上記の内容等について、年号や記載内容が以前の古い情報のまま更新（修正）されず、そのままになっている状態なので、混乱を招くので早急に対応して頂きたい。

● 質問意見等

* 古田理事: キャビネット、広報・情報委員会と連携を取りできるだけ早急に更新・修正していきたいと思います。

→大槻広報・情報委員長: これらを現状に即したものに作り直すことを誰がやるかということをはっきりと決めて頂きたい。

* 竹園EMC主任: 自分としても変更した方が良く思っていた部分もありました。

* 藤好地域・環境主任: 最新の情報が反映されたものであれば良いと思います。それを主任が行うということであれば、いろいろと指導を頂きながら行うことになると思います。

* 大野財政監事: 資料庫は財産なので、どこかに保管しておいて欲しいと思います。印鑑のことも含めていろいろと新しくしていかなければならない時期にきていると思います。委員会を増やすことも大変ですが、それこそがワイズの将来構想に繋がることと思います。東日本区ではIT関連や憲法のことも早く対応しています。西日本区も時代に合った組織に変えていくような検討を考えていく時期にきているのではないかと思います。

* 古田理事: まず各事業委員会で、資料庫内の自身の委員会の内容を検討し、変更すべきところを変更していくことから始めたいと思いますがいかがでしょうか。

* 益国Yサ主任: 使われていない資料は保管するものとして仕分けたり、引継ぎすべき文書や実際に使われる物に限って更新するべきだと思います。年度毎に更新すべきものは、毎年各々の事業委員会で更新してお届けするという流れをつくるのが大事だと思います。

* 中堀国際交流主任: 委員会で決まった変更内容を事業主任がホームページの変更作業を行うことは難しいと思います。

→大槻広報・情報委員長: 差し替え文章、更新すべきものを作って頂ければ、ホームページの更新に関しては、広報・情報委員会が行います。

* 古田理事: まずは各事業委員会で、資料庫内の中身を確認頂き、討議を始めて頂きたいと思います。

地は混沌であって、闇が深淵の面にあり、

創世記 1:2

聖書の小窓「コロナ禍の闇の中で」

ある時、大学の評議員会・理事会が一日中ありました。厳しい話の連続にちょっと疲れてしまいました。

会議の隣席には、テレビ局のディレクターがおられ、休憩時間に海外ロケの話をお聞きしました。それは砂漠の話で、カメラマンと2人でテント生活をしながら撮影していたそうです。夜は焚き火の火以外は何もなく、トイレをするときは石を投げながら場所を探したそうです。野獣がいるかもしれないからです。ある時はライオンに見られていたということです。その話をイキイキとしてくださいました。暗闇の中の沈黙が忘れられないと。そしてまさに神様をそこに感じた。その話を聞きなが不思議と元気をいただきました。

創世記のはじめに「闇が深淵の面にあり」とあります。この闇の中に神様のみ言葉は響きその存在をかんじます。いまコロナ禍の混沌な闇の中で、人は何を求めるのでしょうか。いまこそ神様に会うチャンスかもしれません。現代の闇のなかにこそ神様がおられると思います。

日本福音ルーテル広島教会(松山教会兼務) 牧師:立野泰博

■YMCA報告

日本のYMCAは、互いを認め合い、高め合うポジティブネットのある豊かな社会を創ります。年度初めにつき、以下の紹介をさせていただきます。

日本YMCA同盟 担当主事 光永尚生(三島)

1 日本YMCA同盟総主事レポート

依然として緊迫した状況にあるミャンマーのことを覚えます。連日、報道やSNSでその惨劇や若者を中心としたデジタル・レジスタンスと呼ばれる発信がなされていますが、政府はSNSなどの発信を制限する為にインターネットを遮断しています。在留のミャンマーの人たちも国との連絡がままならず、不安な日々を過ごしていることと思います。

3月16日にご案内させていただきました、逮捕拘束されたミャンマーのハッカYMCA総主事ロニー・ライアン氏ご家族支援のための緊急募金には、全国より多額の支援をお寄せいただきました。現在、ロニー氏は釈放されましたが、民主化の発言をした他のYMCA関係者やYMCAスタッフが拘束される状況は続いています。皆様から寄せられた募金はアジア・太平洋YMCA同盟を通じて、ロニー・ライアン総主事の支援に充てるほか、現在ほぼすべての事業を停止せざるを得ない状況にあるミャンマーYMCA同盟のためにも用いる計画です。

また4月6日に東ティモールを襲ったサイクロンにより土砂災害や洪水が発生し、多数の犠牲者が出ました。東ティモールYMCAではチャイルドケアプログラムなどを実施しています。アジア・太平洋YMCA同盟の呼びかけに呼応し、日本YMCAとして1,000ドルを緊急支援として送金しました。困難の中にあるYMCAのためにどうぞお祈りください。今年のイースターは、新年度最初の日曜日でした。

世界YMCA同盟総主事のイースターメッセージは「一粒の麦、地に落ちて死ななければ(ヨハネ12:24)」から、立ち止まり、今、本当に何が起きているのか、何が起ころうとしているのかに思いを馳せよう、そして「イースターのメッセージは、世界中が共に、命が脅威となるこのような時代でも途切れることのない主による私たちの絆です。この希望が私たちに動かし続けます。古い方法の崩壊/死と新しい方法の出現は、一粒の麦が地球に落ちるように、私たちをも新しい麦の穂を増やし続ける働きとなっていくでしょう。」と語っています。世界、そして日本のYMCAは、レジリエント、リカバリー、リイマジネーションと新しい価値の創造を目指しています。

世界YMCA同盟イースターメッセージ

「生理の貧困 社会を動かす女性たち」NHKクローズアップ現代(特集)

ナイキWebサイト

ローレウス・スポーツ・フォーグッド財団Webサイト

日本経済新聞大坂なおみ選手寄稿「3つの文化、融合したのが私」

コロナ時代を生きる-オンラインセッション:YMCAは社会の回復に応えられるか

AFEアッセンブリー2020

東ティモールYMCAの様子(世界YMCA Twitter)

若者による若者のためのバーチャルサミット(世界YMCA Webサイト)

YLSSプロジェクト紹介(世界YMCA Webサイト)

コロナ時代を生きる-オンラインセッション:YMCAは社会の回復に応えられるか

2020年度全国YMCAチャリティーラン報告

2 YMCA東山荘 人気のチャリンコキャンプその他プログラムを展開しています。

3 日本 YMCA研究所

■2020年度日本YMCA主事資格審査

■2021年度主催研修

今年度も感染症対策に配慮をしながら、集合とオンラインを組み合わせでの研修実施を計画。専門職管理者研修(7/19~23)、ステップⅡ(9/30~11/27)、ステップⅢ(2022/1/11-15)の他5月からは定期的に年間10~12回のオンライン研修を開催。

4 [加盟YMCAのトピックス]

■盛岡YMCAでは、大学生1,2年生のリーダーが企画・準備・運営したプログラミング体験会を開催。

子どもたちとともに考え合い、学び合い、オリジナルのWebサイトを完成させた。

盛岡YMCA Instagram

■東京YMCAでは、コロナ禍でひとり親家庭の支援として、江東区内9か所の子ども食堂と協力して4月29日に第4回フードパントリー(食品の無料配布)を開催。4月27日まで食品寄附を受付。

東京YMCA Webサイト

■山梨YMCAでは、鹿児島YMCAのチアダンス教室を山梨に居ながらにして受講できるリモート企画が実現。

山梨YMCA Facebook

■全国では、卒業リーダー感謝会が行われた。姫路YMCAでは8名のリーダーがYMCAを卒業。

新たな社会へ飛び立つリーダーたちのために、OPも駆けつけた。

姫路YMCA Facebook

■熊本災害支援フォーラム2021。熊本地震から5年。被災された方と災害支援に関わる方の新たなネットワーク構築、人材育成を行い、これから起きるであろう自然災害への更なる防災・減災を進めていくことを目的にフォーラムを開催。

4月17日13:00~16:00。

熊本YMCA Webサイト

■5月の西日本区強調活動

LT

リーダーシップを学んでください！クラブ・部・区など、あらゆる機会にリーダーシップの学びの場があります。全てを有意義に捉え、スキルアップをして、リーダーシップを身に付けてください。

ワイズリーダーシップ開発委員長
鵜丹谷剛 (神戸クラブ)

季節はようやくうらかな春の到来となりましたが、新型コロナの影響はまだまだ生活に不安の影を落としており、春満喫とはいかない感じです。ワイズにおいても活動の制限がまだしばらくは続きそうではがゆい思いで一杯です。

この一年、研修会の企画運営を担当しておりますワイズリーダーシップ開発委員会(LD委員会)としましても運営の難しい年でした。しかしながら、11月の次期役員研修会と3月の次期会長・主査研修会におきましては、間際の企画変更も二転三転ありながら、結果なんとか開催を実現することができた事は大変心嬉しい次第でした。実施に向け皆様の多大なご協力に改め感謝申し上げます。

次期会長・主査研修会においては例年の2日間から単日開催への変更、および大半の方がオンライン形式での参加となり、十分な研修会の実施を行えたか？課題も残る所はなりましたが、引き続き次期への準備に向け各部・各事業単位で個別分科会をオンラインなど活用で実施頂ければとおもいます。研修会のワークブックも西日本区ホームページ資料庫にも掲載されておりますので是非ご活用ください。

また各クラブにおかれましても引き続き例会開催の企画や運営方法に苦慮されている事と御察いたしますが、変化が求められる今こそ、各クラブのリーダーシップと創意工夫をもってそれぞれの活路を見出して頂きたいと願います。

■新しい仲間をご紹介します

3/31入会	北村 文孝	京都トップスクラブ	京都部
3/31入会	サムリット ブッティ	京都トップスクラブ	京都部
3/31入会	稲田 準也	京都トップスクラブ	京都部
4/14入会	足立 寛	京都パレスクラブ	京都部



■大阪サウスウイズメンズクラブ65周年記念例会

2021年4月6日 (火)



▲大阪サウスウイズメンズクラブ65周年記念例会 集合写真



▲古田西日本区理事からの祝辞



▲記念例会会場



▲記念例会は厳粛に開催されました。



▲記念例会 来賓の皆様

■新しい発見!!是非お読みください!!



ワイズで自慢したい! 教えたい!知ってもらいたい わたしの横顔!

理事通信では各事業役員会などの情報を毎月、西日本区のワイズのみなさんに発信してまいりましたが、今期は新型コロナウイルスの影響により交流にも制約がありワイズとのふれあいも少なくなり、ワイズの皆さんは西日本区、各部の役員の皆様のあたたか〜い人間的な横顔を知らないのでは??と考えました。そこで特別企画として、お堅い話は一切ナシ!役員の皆様の意外な一面をクローズアップして楽しく読んでいただけるコンテンツとして「わたしの横顔」を企画することに致しました。



ワイズメンの家に生まれて

地域奉仕・環境事業主任
藤好 基子

私が初めて区大会に参加したのは、1951年5月6～7日の第6回大会（金沢・白雲楼）です。メネット参加・1泊2日の初めての大会でした。とはいえ、私は父母に連れていかれただけで何も覚えていません。ワイズメン・メネットのもとに誕生した私は、生まれた時からコメットでした。両親の生活は、YMCA・ワイズメンズクラブ・教会が中心に置かれた生活です。子どもたち（兄・姉と私）は、そんな両親を見て育ちました。

中学生になるとYWCAのサマーキャンプに有無を言わず送りだされました。そして高校生はメンバーとして、大学生の時はリーダーとして神田・美土代町の東京YMCAの少年部に通いました。

大阪なかのしまのチャーターメンバーになったのは、結婚後、数年たち下の息子が高校生になった頃、「いつまで藤好さんのお嫁さん・奥さん、〜くんのお母さんだけでいるんだ?そろそろ外に出て社会と繋がって見たらどうかな?」と父の勧めでした。家族の賛成を得て、あまり深く考えず入会してみたら、素晴らしい方々に出会う機会がいっぱい!

「はい!喜んで!」と様々なことに挑戦し、知らなかったことを知り、少し深く考えられるようになったかもしれません。ワイズメンズクラブへ導いてくれた両親と、活動へ送り出してくれている夫と息子たち、頼りない私を見守って下さっている周りのすべての人に感謝しています。



素敵なご両親の愛に育まれた藤好主任



私の履歴書

西中国部 部長
渡邊 悦司 (呉クラブ)

2000年11月広島クラブに入会しました。スポンサーは故益国孝太郎メン(現Yサ・ユース事業主任益国隆人メンの父)です。益国さんとは仕事上の付き合いは1980年頃からありましたが、ワイズメンズクラブへの入会のお誘いはありませんでしたので、もっぱら仕事とゴルフのお付き合いが多かったです。

広島YMCAには業者間の親睦団体として広島ガーデニアクラブというのがありまして、当時でも50社位60~70名が参加されていました。私も仕事の関係でガーデニアクラブには加入していましたが、親睦団体ですから、もっぱら飲み会

とゴルフコンペでのお付き合いがほとんどでした。時代はバブル景気の最中で益国さんとは泊りがけでよくゴルフにも行っていました。ワイズメンズクラブの話は全くなかったです。1995年8月に初めてハワイに益国さん夫婦と一緒に夫婦8組で行くことになりました。目的はゴルフと観光でしたが、到着してその日の夜にあとでわかったのですが、ホノルルの西オワフワイズメンズクラブとのIBC交流会にメンバーでない我々も招待をされたのです。西オワフのワイズメンがホテルまで迎えに来てくれて車でメンバーの自宅に連れて行ってくれました。初めて見る米国の個人宅でプールのある庭でパーティーがあり、西オワフのメンバーのファミリーと言葉は通じませんでしたが、楽しい時間を過ごすことができました。

益国さんにワイズメンズクラブに入会を誘われたときは、その時の思い出がありましたので、あまり抵抗はなかった気がします。その後2007年10月に西オワフクラブのメンバーが広島に来られた時、私が広島クラブの交流担当として親睦と交流でお返しをさせていただきました。私のワイズメン履歴の思い出です。



西オワフメンバーと錦帯橋での記念撮影

ワイズで自慢したい!
教えたて!知ってもらいたい

わたしの横顔!



ダイビングが繋いでくれました

中部 部長

早川 政人 (名古屋グランパスクラブ)

中部部長の早川政人です。現在、後期高齢者の年齢となり、色々と過去を振り返る年齢になりました。ワイズに入会したきっかけから話します。20数年前になります。ダイビングの友人から誘われた事が始まりです。

名古屋グランパスのクラブにはダイビングの友人が数人入会をしていました。皆YMCAのリーダーを卒業して社会人となり、まだ独身者が多い時期に毎週ダイビングと一緒に行ってた時の友人です。

私は既に結婚をしてはいましたが、よく遊んでいたと思います。家族からも余り言われることもなく感謝です。特に親しい友人と長期の休みは、毎年何処かの海でダイビングを満喫していました。この様な趣味で沢山の友人ができました。ワイズに入会後の活動にも楽しい機会が多く又、多くの出会いもあり今に至りますが、YMCAでの行事に参加は毎回楽しい事も多く有ります。クラブの特別例会等も家族で参加をして楽しんでます。

終わりに、やはり海が好きです。

50年以上前、新婚当時二人で奄美大島へのダイビングが今でも最高に美しい海になりました。綺麗な海がどんどんと少なくなっていますが、海を守って行きたいものです。



何処の浜辺でしょうか?



青く深く澄んだ海中で亀と一緒に撮影

■周年例会情報

京都パレスワイズメンズクラブ

50周年記念例会の延期のご案内

5月23日に京都パレスクラブ50周年記念例会の開催を予定いたしておりましたがご高承のとおり、新型コロナウイルス感染症の蔓延状況がこれまでとは異なった局面に入り、さらには、京阪神に対して緊急事態宣言が発出されることとなりました。

このような状況下で記念例会を大々的に開催することは新型コロナウイルスの蔓延を促すことになりかねず、また、皆様の健康状態への悪影響も計り知れないことから、誠に残念ですが、2021年5月23日の開催を断念し、記念例会の開催を再度延期することと致しました。

再延期後の日程は現在調整中ですが、2022年5月頃の開催を予定しております。

ご参加をご予定頂いていた皆様には、直前でのご連絡となり大変ご迷惑をお掛けしますが、まん延防止の観点から、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

■西日本区大会情報

Let's do it now

2022に向けて誇りを持って All is well.

2021年 6月5日(土)／6日(日)

ワイズメンズクラブ 国際協会

第24回西日本区大会

大会会場 / 懇親会 : ウェステイン都ホテル京都



■理事事務局から

各クラブ、各部などで西日本区内に広く周知したい情報等があれば、書記(安井) および理事事務局長(高倉) までお知らせください。

